

「介護ビジネスの未来を創る」 週刊高齢者住宅新聞

Elderly Press Newspaper

2018年(平成30年)

6月13日

第497号 (毎週水曜日発行)

(株) 高齢者住宅新聞社

〒104-0061

東京都中央区銀座8-12-15

☎03-3543-6852(編集部)

発行人 西岡一紀

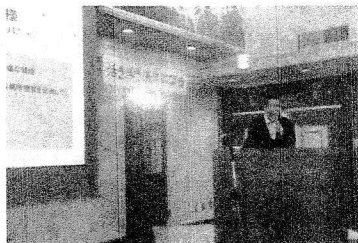
年間購読料 22,680円(送料込・税込)

ホームページ

<http://koureisha-jutaku.com>

「保険外」取組み必須

活き活き倶楽部関西



▶西村氏のセミナーの様子

介護・医療関係企業の交流会「活き活き倶楽部関西」の第20回会合が5月23日、大阪市内のホテルで開催され、約40人が参加した。当日は介護コンサルタント会社ヘルプズ・アンド・カンパニー(大阪市)の西村栄一

代表が「介護保険改正後の取組みと保険外サービスの事例」と題してセミナーを行った。西村代表は「私自身、小規模デイサービス運営しているが、仮に介護報酬が3%引き下げになると年間約108万円の減収になる。非常勤雇用スタッフ1人分の給与を新たに保険外で稼がなくては行けなくなる」と具体例

を挙げ、この先介護事業者にとって売上げ維持・拡大のためには保険外サービス収入の確保が不可欠であるとの見解を示した。また、保険外サービスを手がける上でのキーワードとして「まちづくり」「見守り」「死・看取り」などを挙げた。その後は、参加者全員の見聞報告などが行われた。

関西